

# 第1章 ファイルサーバ

# ファイルサーバとは

ファイルサーバとは、ネットワークを通じてデータを保存したり呼び出したりすることができる、管理用のコンピュータです。

校務を円滑に運営するために、「おおるりネット」ではファイルサーバ内に3種類(「個人用データフォルダ」、「校務用データフォルダ」、「教材用データフォルダ」)のデータフォルダが用意されています。

それらのデータフォルダを活用すると、次のようなメリットがあります。



## データの共有が容易になる

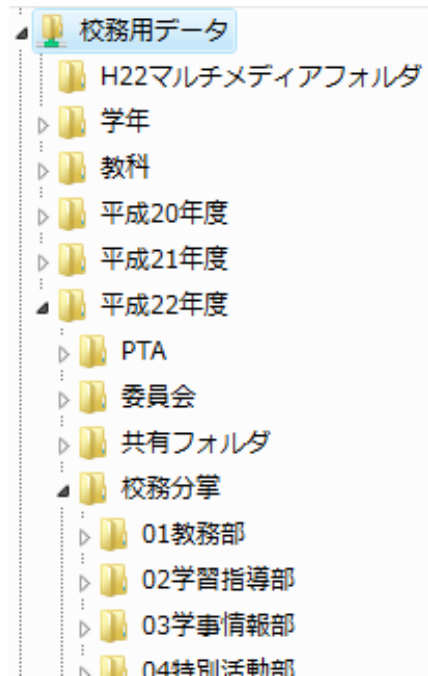
たとえば……

- フロッピーディスクやUSBフラッシュメモリなどを利用した、煩雑なファイルのやりとりが解消できます。
- 分掌ごとにフォルダをつくれば、校務の引継ぎもスムーズ!



整理して蓄積されたデータによって

**校務の効率アップ↑↑**



## セキュリティが確保される

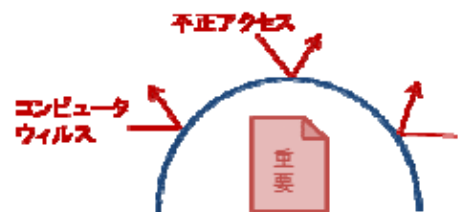
- コンピュータウイルスや不正アクセスへの対策がされています。
- データの消失への対策がされています。



**安心して重要なファイルを保存できる**



各学校のファイルサーバは、定期的にデータのバックアップが行われています。



さらに、次のような活用方法もあります。

ファイルサーバ内に「校務処理システム」  
を導入すると



校務の効率化をさらに推進！



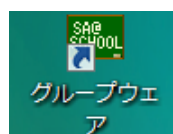
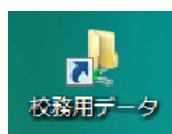
◇ 成績処理  
◇ 調査書  
etc

P59 第3章 「校務処理システム」を参照。

グループウェア(「SA@SCHOOL」)  
とあわせて活用すると



ペーパーレス化の推進！



P9 第1章 『校務用データフォルダの活用』

3 「校務データフォルダ?それともグループウェア?」を参照。

この章では、主に「個人用データフォルダ」、「校務用データフォルダ」、「教材用データフォルダ」について、その活用方法を紹介します。